

## 令和2年度 第3回公立大学法人公立鳥取環境大学経営審議会 議事要旨（案）

- 日 時 令和3年2月3日（水） 15:00～16:30
- 場 所 多目的ホール（Webexによるオンライン会議）
- 出席者 江崎信芳委員、西山信一委員、今井正和委員、田中洋介委員、若原道昭委員、林昭男委員、児嶋祥悟委員、山田憲典委員、山田修平委員、米田裕子委員  
[10名/10名]  
北野彬子監事、小谷昇監事 [2名/2名]
- 欠席者 なし

### 【議事】

#### 1 前回議事要旨の確認

原案のとおり承認された。

#### 2 協議事項

##### (1) 令和3年度当初予算編成（案）について

事務局から令和3年度当初予算編成（案）について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・令和3年度に取り組む主な事業として、公開講座や高校生向けWEB授業など公立鳥取環境大学の魅力発信を是非、強化してほしい。また、地域に根強い大学を作るためにも中学生を対象にしたWEB授業等があっても良いのではないか。
- 中学生を対象とした場合、その親にも魅力発信ができるため、今後公開講座等の外に向けた発信のあり方について検討していく。

#### 2 審議事項

##### (1) 令和2年度予算の補正について

事務局から令和2年度予算の補正について説明があり、原案のとおり承認された。

#### 3 報告事項

##### (1) 令和2年度公立大学法人公立鳥取環境大学監事監査計画について

事務局から、令和2年度公立大学法人公立鳥取環境大学監事監査計画について報告があった。

<主な意見等>

- ・監査の日数や内容、時間数等の実態を教えてほしい。
- 令和2年度を対象にした監査は、財務諸表等の作成の関係で令和2年11月～令和3年6月の間の期間で実施される。その他、監査実施状況の詳細については後日回答する。

##### (2) 鳥取県内出身学生（令和3年度入学）に対する新たな支援について

事務局から、鳥取県内出身学生（令和3年度入学）に対する新たな支援について報告があった。

### (3) 公立大学法人公立鳥取環境大学職員給与規程の一部改正について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学職員給与規程の一部改正について報告があった。

### (4) 20周年事業の実施について

事務局から、20周年事業の実施について報告があった。

<主な意見等>

・事業の予算としてはどの程度、次年度の予算として考えているのか。

→700万～800万円程度の予算で、計画している。

・学校法人藤田学院が来年度、創立50周年の式典を11/6(土)に予定をしているため、日程が被らないようにお願いしたい。

・20周年を起点にした新たな事業を期待している。具体的には、小学生向けの英語教育等。在学生の声も是非反映し、県内に幅広く魅力が伝わる取組みをしてほしい。

・「6つの柱」ではなく、何か一つに焦点を当てても良いのではないかと。国が取り上げている炭素問題についての事業を提案する。

→いただいた意見を踏まえて、今後全学で検討を進める。

### (5) 近況報告

事務局から就職、入試実施状況、国際交流事業、教務関係について近況報告があった。

<主な意見等>

・離職率の調査やフォローはしていないのか。

→卒業生アンケートを実施しているが、まだ正確な把握はできていない。入学から卒業後までを一貫して把握することは、課題と感じているため、今後計画を立てて取り組む。

・コロナ禍で、財政的な困窮が原因で退学する学生の状況はどうか。

→人数は増えているが、コロナによる困窮が理由の学生はいない。退学理由は進路変更であったり、一身上の都合であることが多い。

## 4 閉 会